

特別支援教育の基礎知識



名城大学 曾山和彦

2011. 5. 7 1

特別支援教育 主な歴史

- 盲・聾学校の義務制施行は？ →昭和23年
- 養護学校の義務制施行は？ →昭和54年
- 21世紀の特殊教育の在り方について(最終報告)
→平成13年。通常学級の気になる子対応など
- 今後の特別支援教育の在り方について(最終報告)
→平成15年。特別支援教育の考え方が初登場
- 発達障害者支援法施行 →平成17年。発達障害定義
- 教育基本法改正 →平成18年
- 特別支援教育元年 平成19年

2

学校教育法一部改正・施行(H19)

- 盲・聾・養護学校は？ →特別支援学校
 - * 学校教育法第1条、72条～80他
 - * 視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱
 - * 名称は「盲・聾・養護学校」を使用してもよい
- 特殊学級は？ →特別支援学級
 - * 学校教育法第72条第2項
 - * 1学級8人基準
 - * 知的障害、肢体不自由、身体虚弱、弱視、難聴、その他(情緒障害、言語障害)

3

用語チェック1

- 特別支援教育コーディネーター: 校内特別支援教育推進の要。誰が指名されるのか?
- 個別の指導計画: 児童生徒の実態把握に基づき作成された計画書
- 個別的教育支援計画: 児童生徒を生涯にわたり支援するための関係者・機関連携について記した教育計画
- インテグレーション; 統合教育
- インクルージョン; 包括教育
 - * この理念について触れた宣言 →サラマンカ宣言

4

用語チェック2

- 通常学級に在籍する教育的支援を要する児童生徒は何パーセント? →文部科学省(H14)調査 6.3%
- 特別支援学校のセンター的機能とは? →地域における特別支援教育のセンターとしての役割を果たす
- ノーマライゼーション: 障害の有無にかかわらず、誰もが社会の一員として自立・生活できる社会を目指す考え方
 - * バンク・ミケルセン、ニリエ、ヴォルヘンスベルガー

5

用語チェック3

- LD、ADHD、PDDを日本語で言うと? →学習障害、注意欠陥/多動性障害、広汎性発達障害
- 自閉症とは? →PDDの中核障害。対人関係障害
- PDDの三つ組みの障害とは? →社会性、コミュニケーション、想像力
- ADHD、高機能自閉の障害が発現するのは? →7歳以前、3歳以前
- ダウン症と自閉症は指導の仕方が異なる点がある。具体的には? そして、なぜ? →「相手の気持ちを考えて」が言えるかどうか。自閉症は、心の理論障害

6

障害理解;知らないでは済まされない!

- ユニバーサルな教育を行うために、障害特性、家庭環境等、気になる子の理解は欠かせない

「気になる子への対応術」参考に

- ・レッサーパンダ帽青年事件(2001)・同級生女兒事件(2004)
- ・エリート少年自宅放火事件(2006)等、発達障害関連事件

- ・IQ136の少年は「広汎性発達障害(PDD)」と精神鑑定
- ・父親の叱責が恐ろしくて自宅に放火

障害が問題や事件を起こすのではなく、周囲の理解・対応の不十分さが問題や事件の呼び水に……


7

ソーシャルスキル・トレーニング(SST)

～気になる子も周りの子も育てる～

してみせて 言って聞かせて させてみて
ほめてやらねば 人は動かず(山本五十六)

<基本展開>

1. インストラクション(言語教示)
 2. モデリング(示範)
 3. リハーサル(実行)
 4. フィードバック(評価)
- 

最強・最高のスキルトレーニングの教材は教師